

ユーザーの感覚を定量化するためのアプローチ方法を解説します。官能評価の基礎から質を高めるポイントをはじめ、評価計画の立て方、アンケート作成のコツ、さらに過去に実施した多数の事例も紹介します。

官能評価の基本とユーザー感覚の定量化

～ユーザー視点での商品開発を成功させるための“官能評価の質”を高めるポイント～

講師： パナソニック株式会社 プロダクト解析センター ユーザビリティソリューション部 立田美佳 氏

1992 年 松下電工（現パナソニック）株式会社入社。理美容関係の商品に関する研究開発、商品開発に携わる。社内関係部署を経て、現職のパナソニック株式会社 解析センターにて人間工学、官能評価、生理評価を応用した商品評価を担当。日本人間工学会認定の人間工学専門家資格を保有。

●日 程 2025 年 7 月 10 日（木） 10：30～17：00

●受講料 1 名 **36,300 円**（税込／テキスト）

※5/10（金）までにお申込の場合、**29,040 円（2 割引）**となります

I. パナソニック（株）解析センターの紹介

II. ユーザビリティ評価の流れ

1. 各評価使用時のモニター数の扱い方

III. 評価手法

1.官能評価の基礎

2.官能評価とユーザビリティ評価の違い

3.評価手法の種類

①心理的評価手法 ②順位法

③一対比較法 ④SD 法

4.官能評価を応用したユーザビリティ評価手法

IV. 解析手法

1.統計的解析手法

①平均値の差の検定 ②相関分析

③数量化 I 類

V. 身体動作計測手法

1.人間の感覚の定量化・可視化

①動作解析

②節電図解析

③視線計測

④把時圧分布解析

VI. ユーザー評価時のポイント

1. 計画での課題

2. 評価用語の課題

3. 個人差の課題

4. 統計の課題

5. 役立つ工夫点、配慮

VII. ユーザー評価時のポイント

1. 計画での課題

2. 評価用語の課題

3. 個人差の課題

4. 統計の課題

5. 役立つ工夫点、配慮

VIII. 評価アンケート作成について

1. 計画立案時の留意点

2. 評価用語の選定の注意点

3. 評価尺度の設定（段階評価の設定）

4. 設問の書き方、配置、表現の仕方

5. 設問の順番、分量

6. アンケートの種類と特性

①絶対評価

②順位法

③一対比較法

7. 記入方式と選択方式の違い

8. 紙媒体とネットアンケートの違い

9. ネット調査におけるアンケート作成の課題

IX. 実際の事例紹介

～商品評価におけるユーザー感覚の定量化事例～

1. 握り心地の定量化

2. 立ち座り動作の定量化

3. 家事負担の定量化

4. わかりやすさ、使いやすさの定量化

5. その他（ユーザー感覚）の定量化

<習得知識>

① ユーザー視点での感覚の定量化アプローチ

③ 官能評価の基礎知識

② 商品開発に活かすための顧客視点での評価計画の立て方

④ アンケートの作成のコツ

<講義概要>

最近ではユーザーのニーズが多様化し、顧客視点での商品開発が求められるようになりました。こういった背景のもと、商品企画や開発に役立つ、ユーザーニーズの調査方法やユーザー実感の定量化に対する要求が高まっています。一方、主観による実感評価は評価方法や条件などに影響を受けやすいため、とすればあいまいな答えしか得られないことがあります。

本講座では、顧客視点でのユーザーニーズを取り込み、商品開発にフィードバックさせるために行う「ユーザー評価」の考え方および実施の際の注意点について、基礎的な内容や、官能評価の質を高める手段を中心に解説します。さらに、過去に実施した事例も合わせて紹介します。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）


FAX
03-6261-7924

申込講座	2025/7/10 官能評価の基本とユーザー感覚の定量化		
会社名※			
所在地※ （請求書等の送付先）	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
	会員登録	☐ 登録する ☐ 登録しない （登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）	
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
	会員登録	☐ 登録する ☐ 登録しない （登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）	
支払方法※	☐ 銀行振込（紙請求書） ☐ 銀行振込（PDF 請求書） ☐ カード支払い ☐ 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	☐ [] 月 [] 日ごろを予定している ☐ 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主 催 申込・問合せ先	名 称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住 所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電 話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		